

## 市町村公民館・交流センター事業関係者等研修会 事業報告

- 1 事業名 令和4年度市町村公民館・交流センター事業関係者等研修会
- 2 研修内容  
研修1〈講義〉「人権の学びをコーディネートする」  
田川市教育委員会 文化生涯学習課  
課長補佐 兼 文化振興・人権教育係長 鍋山 公一 氏  
研修2〈講話・演習〉  
「公民館・交流センター事業の企画・立案のタネづくり」  
特定非営利活動法人 KID's work 代表理事 大久保 大助 氏
- 3 日時 令和4年11月8日(火) 13:30~16:50
- 4 会場 筑豊教育事務所 (飯塚市立岩 1401 番地2)
- 5 対象 各市町村教育委員会社会教育・生涯学習関係課職員  
各市町村まちづくり推進関係課職員  
公民館等職員(交流センターも含む)、その他希望する者
- 6 当日の様子



【鍋山氏の実践発表】



【大久保氏の講話・演習】



【企画・立案をしている参加者】



【企画書を見合う参加者】

本研修会は、市町村の公民館や交流センター事業関係者等を対象に、実践発表や講話・演習を通して「地域課題等を反映した効果的な企画・立案の仕方」について学んでいただくことを目的に研修内容を企画しました。

鍋山氏の実践発表では、地域に根差したきめ細かな学びをコーディネートするための企画の視点について報告していただきました。参加者の方々に、公民館と連携して行った『講座づくりの取組』や『市民意識調査をもとにした講座の具体』についてお話いただき、今後も途絶えることなく人権啓発を行っていくための、地域課題の捉え方や地域に根差した講座づくりについて理解していただくことができました。

大久保氏の講話・演習では、昔話「桃太郎」のストーリーに沿って、企画・立案に必要な要素について御指導していただきました。参加者の方々は、この要素を基に新たな事業づくりや既存の事業の改善を行うことで、地域課題等を反映した講座づくりの企画・立案の方法について学びを深めていただくことができました。

本研修会を通して、参加者の感想に「今後、企画したことを実現できるように取り組んでいこうと思った。」というものがああり、地域課題等を反映した公民館講座づくりに関する企画・立案の仕方だけでなく、今後の実践に活かそうとする意欲についても高めることができましたと考えます。